

千葉県の人ロ及び世帯数の推移

年次	人口					世帯数	人口指数	人口性比	世帯人員	人口密度
	総数	男	女	前回からの人口増						
				増加数	増加率					
大正 9年	1,336,155	656,968	679,187	—	—	259,026	100	96.7	5.16	263.1
大正14年	1,399,257	691,242	708,015	63,102	4.72	270,796	105	97.6	5.17	275.5
昭和 5年	1,470,121	729,439	740,682	70,864	5.06	279,746	110	98.5	5.26	289.5
昭和10年	1,546,394	764,751	781,643	76,273	5.19	292,254	116	97.8	5.29	305.5
昭和15年	1,588,425	776,541	811,884	42,031	2.72	302,116	119	95.6	5.26	313.8
昭和20年	1,966,862	908,228	1,058,634	378,437	23.82	369,982	147	85.8	5.32	388.5
昭和25年	2,139,037	1,036,932	1,102,105	172,175	8.75	407,609	160	94.1	5.25	425.1
昭和30年	2,205,060	1,074,181	1,130,879	66,023	3.09	423,617	165	95.0	5.21	438.0
昭和35年	2,306,010	1,128,734	1,177,276	100,950	4.58	483,634	173	95.9	4.77	458.0
昭和40年	2,701,770	1,343,167	1,358,603	395,760	17.16	637,164	202	98.9	4.24	535.0
昭和45年	3,366,624	1,694,854	1,671,770	664,854	24.61	873,929	252	101.4	3.85	662.9
昭和50年	4,149,147	2,095,295	2,053,852	782,523	23.24	1,152,380	311	102.0	3.60	811.2
昭和55年	4,735,424	2,383,157	2,352,267	586,277	14.13	1,418,917	354	101.3	3.34	920.8
昭和60年	5,148,163	2,588,365	2,559,798	412,739	8.72	1,572,575	385	101.1	3.27	999.6
平成 2年	5,555,429	2,802,774	2,752,655	407,266	7.91	1,813,903	416	101.8	3.06	1,077.5
平成 7年	5,797,782	2,923,839	2,873,943	242,353	4.36	2,015,296	434	101.7	2.88	1,124.5
平成12年	5,926,285	2,976,984	2,949,301	128,503	2.22	2,173,312	444	100.9	2.73	1,149.4
平成17年	6,056,159	3,029,018	3,027,141	129,874	2.19	2,324,169	453	100.1	2.61	1,174.5

注1) 平成17年は速報値であり、平成12年以前は各回国勢調査の確定値(10月1日)である。
ただし、昭和20年は資源調査法による人口調査の結果(11月1日)である。

注2) 人口指数は大正9年を100としたものである。

注3) 人口性比は女子100人に対する男子の数である。

注4) 人口密度は1km²当たりの数値である。

出典：千葉県HP「平成17年国勢調査結果速報(統計課)」

市町村別人口

- ・ 28 市町村で増加 46 市町村で減少
- ・ 増加率が最も高い市町村 浦安市 (16.77%)
- ・ 増加数が最も大きい市町村 千葉市 (37,189 人)

増減率の高い市町村

増加率の高い市町村				減少率の高い市町村			
順位	市町村名	増加数 (人)	増加率 (%)	順位	市町村名	減少数 (人)	減少率 (%)
1	浦安市	22,303	16.77	1	長南町	△805	△7.57
2	印旛村	1,550	13.96	2	白浜町	△444	△7.36
3	酒々井町	1,500	7.54	3	鋸南町	△744	△7.07
4	八千代市	11,883	7.04	4	九十九里町	△1,254	△6.19
5	大網白里町	2,509	5.33	5	千倉町	△790	△6.00

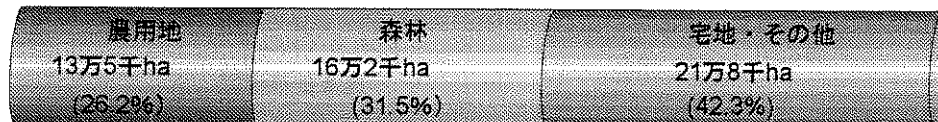
増減数の大きい市町村

増加数の大きい市町村				減少数の大きい市町村			
順位	市町村名	増加数 (人)	増加率 (%)	順位	市町村名	減少数 (人)	減少率 (%)
1	千葉市	37,189	4.19	1	銚子市	△3,677	△4.67
2	浦安市	22,303	16.77	2	富津市	△2,678	△5.07
3	船橋市	19,755	3.59	3	佐原市	△2,358	△4.88
4	市川市	17,766	3.96	4	九十九里町	△1,254	△6.19
5	八千代市	11,883	7.04	5	鴨川市	△1,179	△3.13

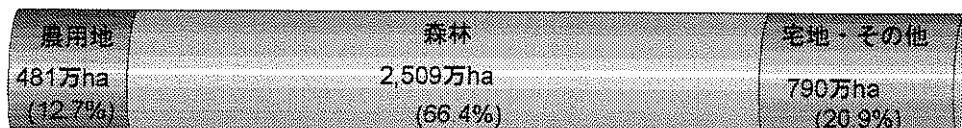
出典：千葉県 HP「平成 17 年国勢調査結果速報（統計課）」

1. 千葉県の土地利用（平成16年）

千葉県 51万6千ha

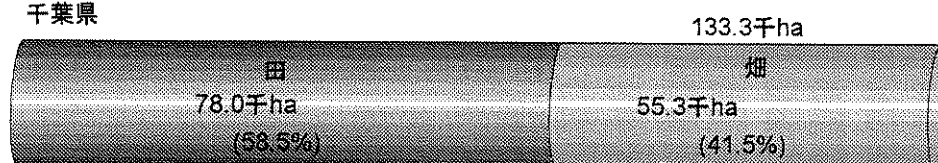


全国 3,779万ha

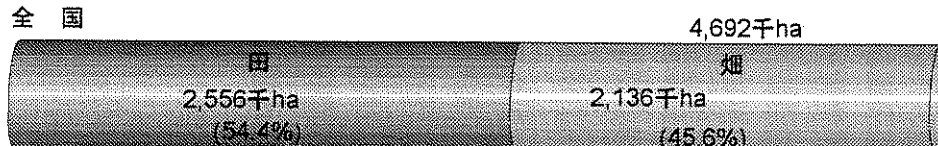


2. 耕地の田畑別内訳（平成17年）

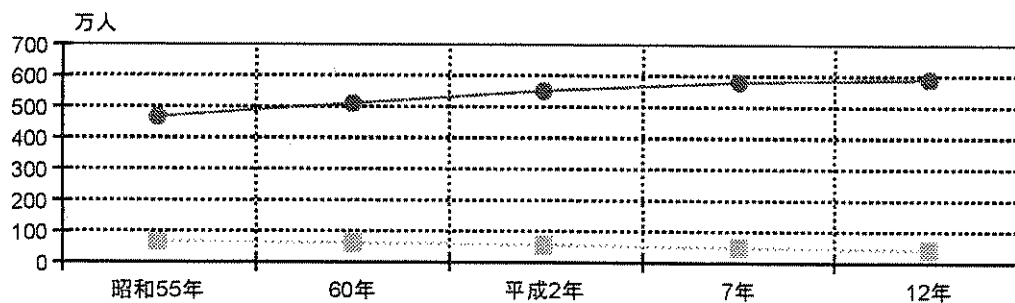
千葉県



全国

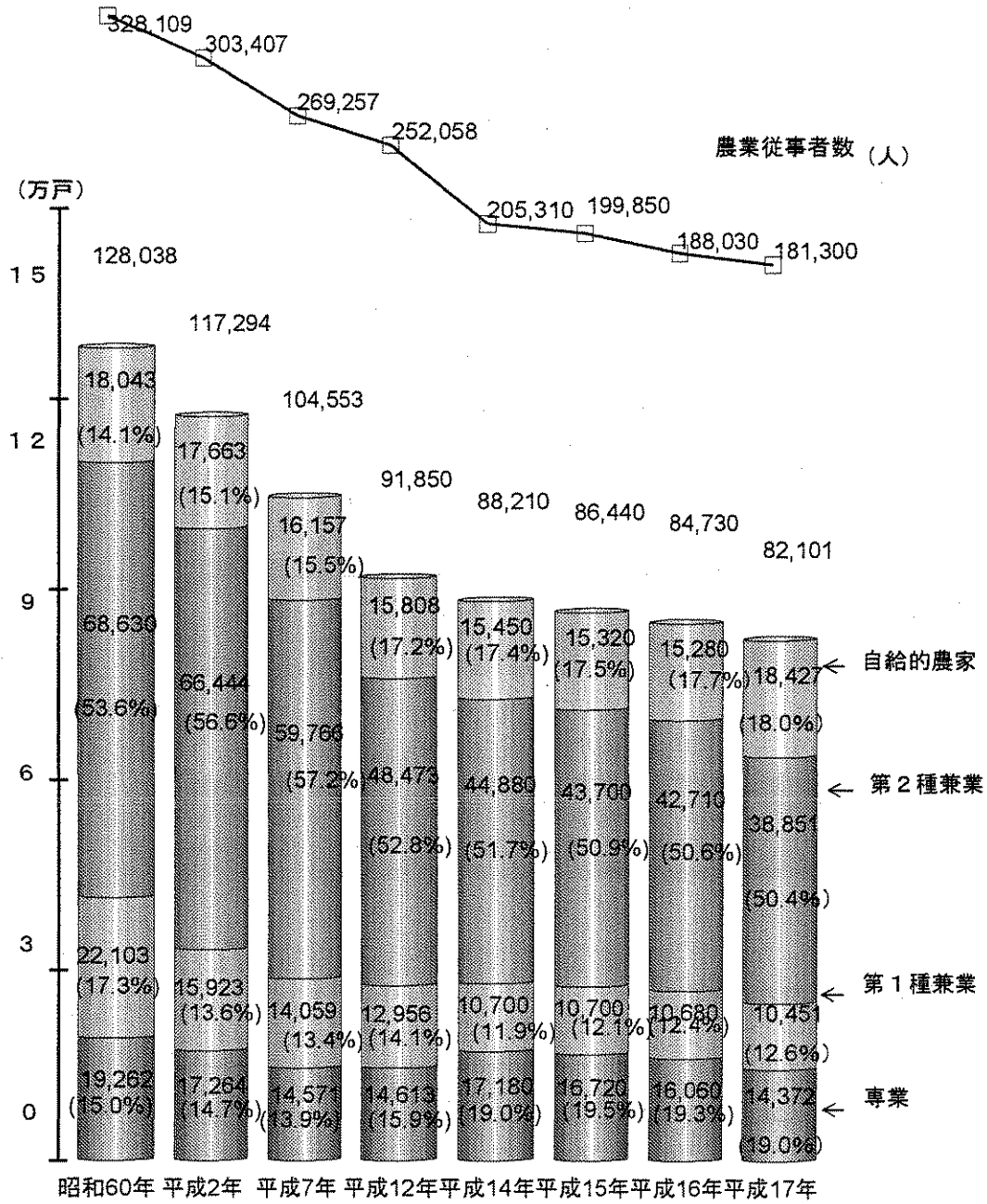


3. 県人口と農家人口の推移



出典：千葉県 HP 「ちばの農林水産業」

4. 農家数及び農業従事者数の推移



出典：千葉県 HP 「ちばの農林水産業」

5. 千葉県農業生産の位置付け

(1) 農業産出額等の全国的な位置 (平成16年)

項目	順位					全国
	1	2	3	4	5	
農業算出額 (億円)	北海道 10,942	千葉県 4,224	茨城県 4,203	鹿児島県 4,142	愛知県 3,266	89,143
生産農業所得 (億円)	北海道 4,330	茨城県 1,915	千葉県 1,735	青森県 1,270	鹿児島県 1,248	33,735

(資料：生産農業所得統計)

(2) 農業産出額からみた千葉県農業の全国的な位置 (平成16年)

順位	産出額	樹種					畜産			
		小計	米	いも類	野菜	花き	小計	生乳	豚	鶏卵
1	北海道 10,942	北海道 5,939	新潟県 1,787	北海道 702	北海道 1,780	愛知県 717	北海道 5,001	北海道 2,813	鹿児島県 746	茨城県 294
2	千葉県 4,224	千葉県 3,233	北海道 1,091	鹿児島県 268	千葉県 1,760	福岡県 226	鹿児島県 2,309	栃木県 290	宮崎県 510	千葉県 241
3	茨城県 4,203	茨城県 3,133	秋田県 1,048	千葉県 195	茨城県 1,575	静岡県 203	宮崎県 1,760	千葉県 265	茨城県 377	愛知県 203
4	鹿児島県 4,142	愛知県 2,506	福島県 1,032	茨城県 190	愛知県 1,088	千葉県 202	岩手県 1,268	熊本県 250	千葉県 351	鹿児島県 190
5	愛知県 3,226	新潟県 2,405	宮城県 1,027	長崎県 101	熊本県 992	長野県 190	茨城県 1,006	群馬県 239	群馬県 309	北海道 173
6	宮崎県 3,153	青森県 2,264	茨城県 971	徳島県 76	群馬県 831	鹿児島県 180	千葉県 990	岩手県 215	北海道 274	広島県 173
全国	89,143	62,214	20,142	2,101	21,333	4,134	26,192	6,776	5,435	3,809
千葉県の 占有率 (%)	4.7%	5.2%	3.9%	9.3%	8.3%	4.9%	3.8%	3.9%	6.5%	6.3%

(資料：生産農業所得統計)

出典：千葉県 HP 「ちばの農林水産業」

森林・林業の動向

(1) 森林資源の現況 (平成17年3月31日現在)

区分	面積 (ha)				蓄積 (千㎡)		
	総数	人工林	天然林	その他	総数	人工林	天然林
総数	162,381	62,954	77,208	22,219	23,929	17,223	6,706
国有林	7,755	5,239	2,210	305	1,163	987	176
民有林	154,627	57,715	74,998	21,914	22,766	16,236	6,530
公有林	10,289	5,686	3,561	1,042	1,675	1,346	328
私有林	144,338	52,029	71,437	20,872	21,091	14,889	6,202

(資料：千葉県林業統計書)

(2) 造林・間伐の推移

区分 \ 年度	昭50	60	平2	7	9	10	11	12	13	14	15	16
人工造林 (ha)	413	410	209	113	103	96	100	97	80	95	71	72
間伐 (ha)	136	777	635	600	742	723	805	801	925	762	842	628

(資料：千葉県林業統計書)

(3) 素材需要量の推移

区分 \ 年次	昭50	60	平9	10	11	12	13	14	15	16
総数 (千㎡)	615	412	260	219	225	216	183	189	195	199
国産材 (千㎡)	206	157	106	96	92	101	91	82	87	76
外材 (千㎡)	409	255	154	123	133	115	92	107	108	123
外材依存率 (%)	67	62	59	56	59	53	50	57	55	62

(資料：千葉県林業統計書)

(4) 特用林産物生産の推移

区分 \ 年次	昭50	60	平9	10	11	12	13	14	15	16	
総生産額 (百万円)	3,388	6,083	4,899	4,718	4,310	3,541	3,416	3,235	3,094	2,653	
生産量 (主要産物)	生シイタケ (t)	1,940	2,085	1,988	1,972	1,849	1,668	1,498	1,350	1,417	1,242
	クリ (t)	1,134	571	472	449	441	387	362	332	300	328
	タケノコ (t)	1,713	1,895	915	895	910	655	634	611	575	383
	竹材 (千束)	375	380	195	177	207	86	115	61	37	36

(資料：千葉県林業統計書)

(5) 保有林面積の推移

区分	昭和50年	60年	平成2年	7年	12年	13年	14年	15年	16年
面積 (ha)	14,691	16,358	16,598	17,021	17,293	22,134	22,207	23,473	23,597

(資料：千葉県林業統計書)

出典：千葉県 HP 「ちばの農林水産業」

林家数及び保有山林面積

区分	総数		
	林家数	面積	積
昭和55年	66,285	83,927	17,178
平成2年	63,235	72,207	16,880
平成12年	16,323	51,826	19,576
千	2,462	8,174	2,973
東	1,994	9,985	2,412
印	1,794	4,307	2,270
香	1,444	3,733	1,739
海	404	874	514
山	1,015	2,877	1,236
長	1,130	2,507	1,442
夷	2,037	5,934	2,295
安	1,969	4,635	2,433
君	2,074	8,805	2,265

(単位=林家数:戸、面積:ha)

区分	3~5ha			5~10ha			10~20ha		
	林家数	面積	積	林家数	面積	積	林家数	面積	積
	17,224	32,881		1,712	10,950		518	6,556	
	15,297	29,229		1,621	10,345		479	5,995	
	2,057	7,559		1,417	9,230		450	5,815	
	288	1,092		225	1,460		87	1,142	
	212	797		166	1,146		97	1,368	
	205	745		125	825		20	239	
	175	635		128	812		27	339	
	55	197		18	115		4	49	
	127	463		95	628		32	414	
	132	470		60	377		14	192	
	298	1,105		282	1,506		40	505	
	243	879		132	859		39	434	
	322	1,182		236	1,508		90	1,134	

区分	20~30ha			30~50ha		
	林家数	面積	積	林家数	面積	積
昭和55年	90	2,084	1,354	39	1,354	
平成2年	92	2,090	1,091	31	1,091	
平成12年	77	1,811	1,544	41	1,544	
千	16	383	540	14	540	
東	25	592	265	7	265	
印	2	49	71	2	71	
香	3	61	148	4	148	
海	-	-	-	-	-	
山	4	91	46	1	46	
長	1	27	-	-	-	
東	9	204	121	3	121	
安	-	-	30	1	30	
君	17	402	324	9	324	

資料:世界農林業センサス(1970、1980、1990、2000年)
 注:1)林家とは平成12年2月1日現在の保有山林面積が1ha以上の世帯をいう。今回、定義の変更を行っており、1990年センサスまでは、保有山林面積10a以上の世帯としていた。
 2)保有山林とは世帯が単独で経営できる山林のことをいう。すなわち、所有山林から貸付林と他に分収させている山林を除いたものに、借入林と分収している山林(割りかえされる割地を含む。)を加えたものをいう。
 3)昭和55年及び平成2年の「1~3ha」と「3~5ha」は「0.1~1ha」と「1~5ha」である。

出典:千葉県農林水産部林務課(2005)平成16年度千葉県森林・林業統計書

区分	50~100ha			100~500ha			500ha以上		
	林家数	面積	積	林家数	面積	積	林家数	面積	積
	26	1,767		15	2,680		5	8,477	
	34	2,238		12	2,238		3	2,081	
	22	1,476		13	2,175		4	2,640	
	4	313		2	273		-	-	
	9	598		6	967		3	1,841	
	2	109		-	-		-	-	
	-	-		-	-		-	-	
	-	-		-	-		-	-	
	-	-		-	-		-	-	
	-	-		-	-		-	-	
	-	-		1	200		-	-	
	-	-		-	-		-	-	
	7	456		4	735		1	800	

水産の概況

項目	関連数値				
県土面積	☆約5,156Km ²				
海岸線の長さ	☆約529Km				
県の魚	☆【タイ】平成元年2月23日指定				
県内漁港数	☆県管理漁港:19 市町村管理漁港数:50				
	☆第1種漁港(利用範囲が地元の漁業を主とするもの)47				
	☆第2種漁港(利用が第1種よりも広く第3種に属さないもの)12				
	☆第3種漁港(利用が全国的なもの)7				
	☆特定第3種漁港(第3種漁港のうち水産業の振興上、特に重要な漁港で、法令で定めるもの)1				
水産総合研究センター等の種苗生産魚種	☆マダイ、ヒラメ、アユ、クロダイ、マコガレイ、アワビ、クルマエビ				
漁業協同組合数(平成15年)	☆連合会	4 連合会			
	☆沿海漁業協同組合	41 組合			
	☆内水面漁業協同組合	18 組合			
	☆業種別漁業協同組合	5 組合			
	☆水産加工業協同組合	14 組合			
漁業・養殖業種類別生産量ベスト5(平成15年)	1 まき網漁業	148,664 トン			
	2 のり養殖業	19,298 トン			
	3 定置網漁業	13,434 トン			
	4 さんま棒受網漁業	13,710 トン			
	5 採貝漁業	10,378 トン			
千葉の水産全国地位(平成15年)	単位:トン				
	1 海面漁業・養殖業生産量(属人)	千葉県	全国	割合%	順位
	2 水産加工品生産量	226,220	5,973,301	3.8	5位
	3 内水面漁業・養殖業生産量(属人)	1,111	110,055	1.0	25位
魚種別生産量ベスト5(平成15年)	1 イワシ類	134,853 トン			
	2 ノリ(養殖)	19,298 トン			
	3 サバ類	14,008 トン			
	4 サンマ	13,867 トン			
	5 アサリ	10,664 トン			
地域別生産状況(平成14年)	【生産量 県計】	204,007 トン		【生産額 県計】	35,121 百万円
	1 東京湾地域	50,613 トン (24.8%)			
	2 外房地域	28,043 トン (13.7%)			
	3 銚子・九十九地域	124,004 トン (60.8%)			
	4 内水面	1,347 トン (0.7%)			
注)東京湾:浦安市~館山市、外房:白浜町~岬町、銚子・九十九里:一宮町~銚子市 生産量の資料:千葉農林水産統計年報					

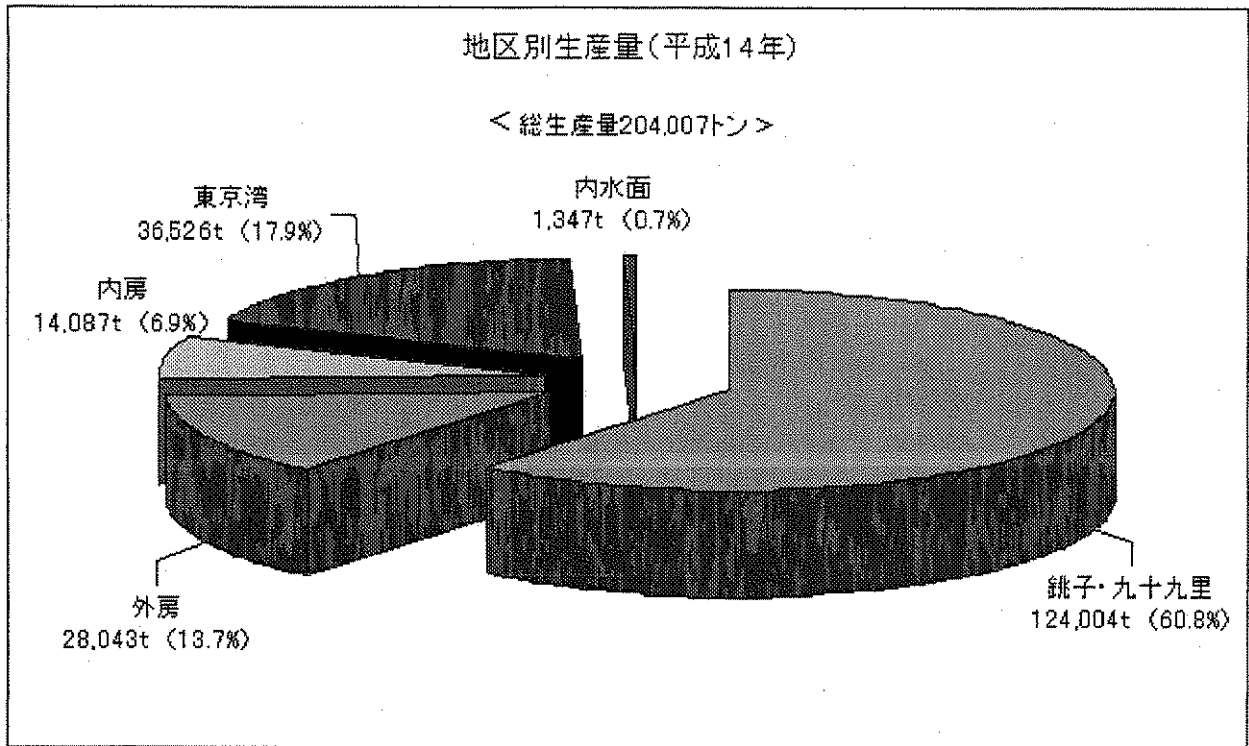
出典:千葉県 HP「ちばの水産の概要(水産課)」

地域漁業の特徴

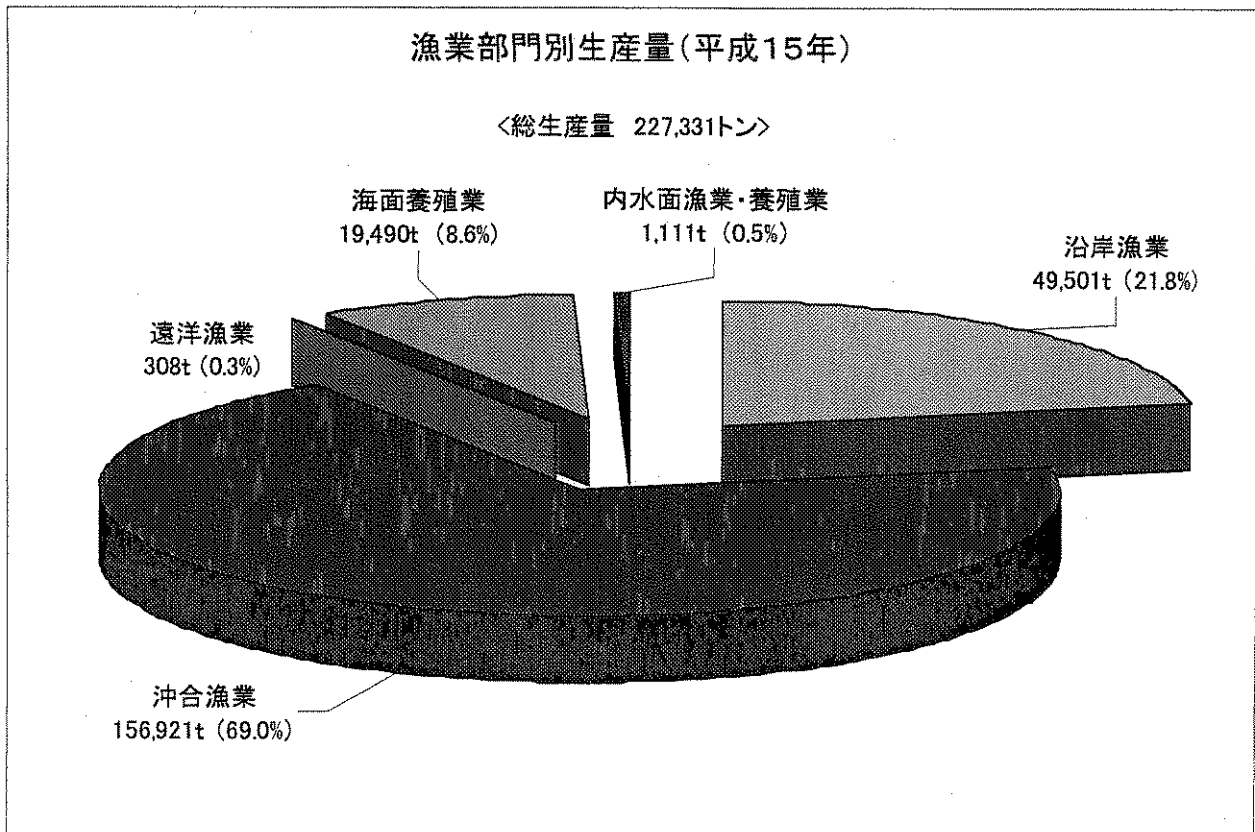
	<p>銚子・九十九里</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・沖合は北上する黒潮と南下する親潮の接合域で日本有数の好漁場となっており、大型船によるイワシ、サバなどのまき網、サンマ棒受網、沖合底びき網漁業などや小型船によるキンメ、ムツなどの釣り、小型底びき網漁業などが盛んに行われています。 ・また、長大な九十九里の砂浜域ではチョウセンハマグリ、ナガラミなどを対象に貝柘網漁業が行われています。
<p>外房</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・海岸線の変化に富み、岩礁の多い海岸沿いではアワビ、サザエ、イセエビなど磯根資源を対象にあまや刺網漁業が行われています。 ・また、カジキ、カツオ、イカ、キンメダイ、ヒラメなどを対象とした小型船漁業のほか、定置網漁業や大型船によるサバ・サンマ漁業、まき網漁業が行われています。
<p>東京湾</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・波静かな東京内湾は、全国でも有数の浅海漁場で、ノリ養殖業やアサリ漁業のほか、スズキ、カレイ、コノシロを対象に底びき網やまき網漁業が行われています。 ・内房は、内湾水と外海水の混合域で、アジ、ヒラメ、マダイ、クルマエビなど魚種も豊富で釣り、小型底びき網、まき網、定置網など各種漁業のほか、ハマチ、マダイ、ヒラメなどの養殖業も行われています。
<p>内水面</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・利根川、印旛沼、手賀沼などの河川・湖沼ではシジミ、アユ、ウナギなどの漁業、アオノリ養殖業が行われているほか、県民に憩いの場を提供しています。

出典：千葉県 HP 「ちばの水産の概要（水産課）」

地区別生産量(平成14年)

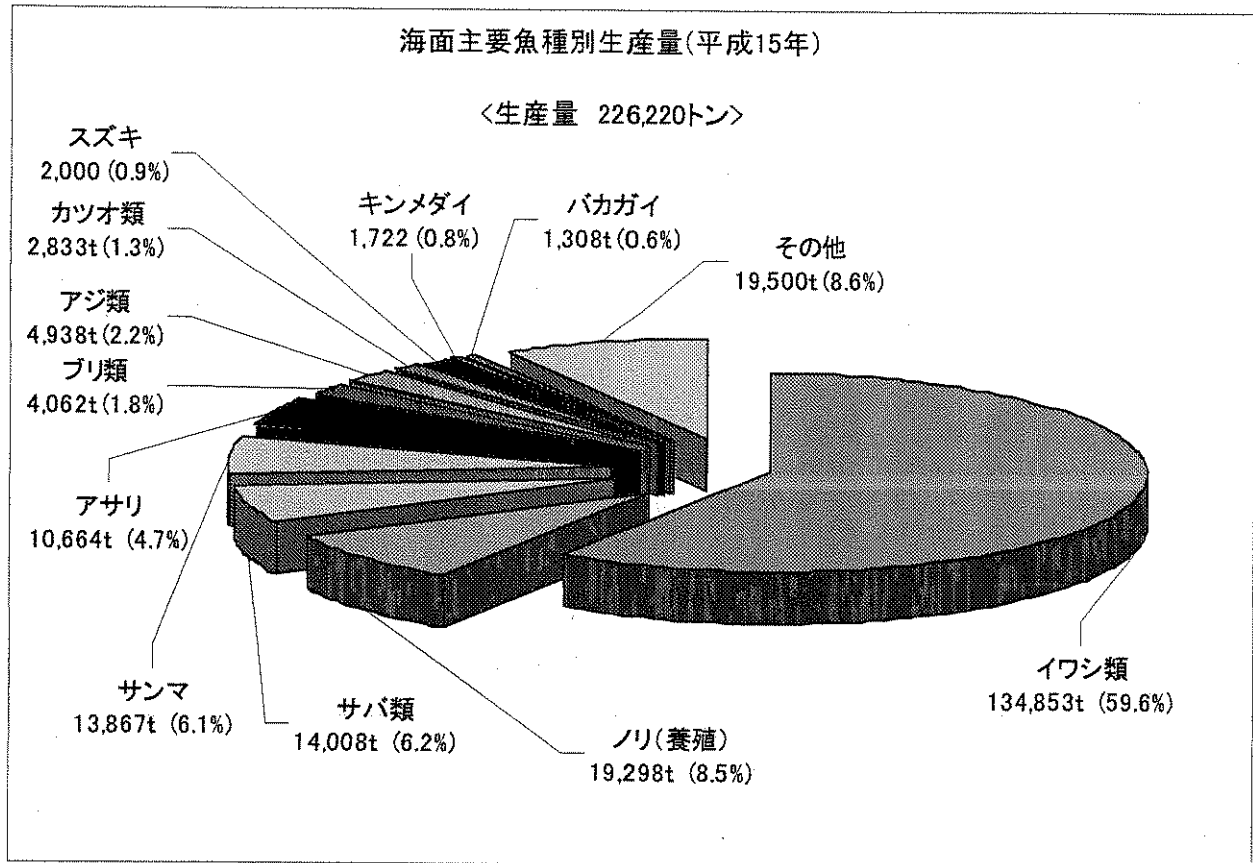


漁業部門別生産量(平成15年)



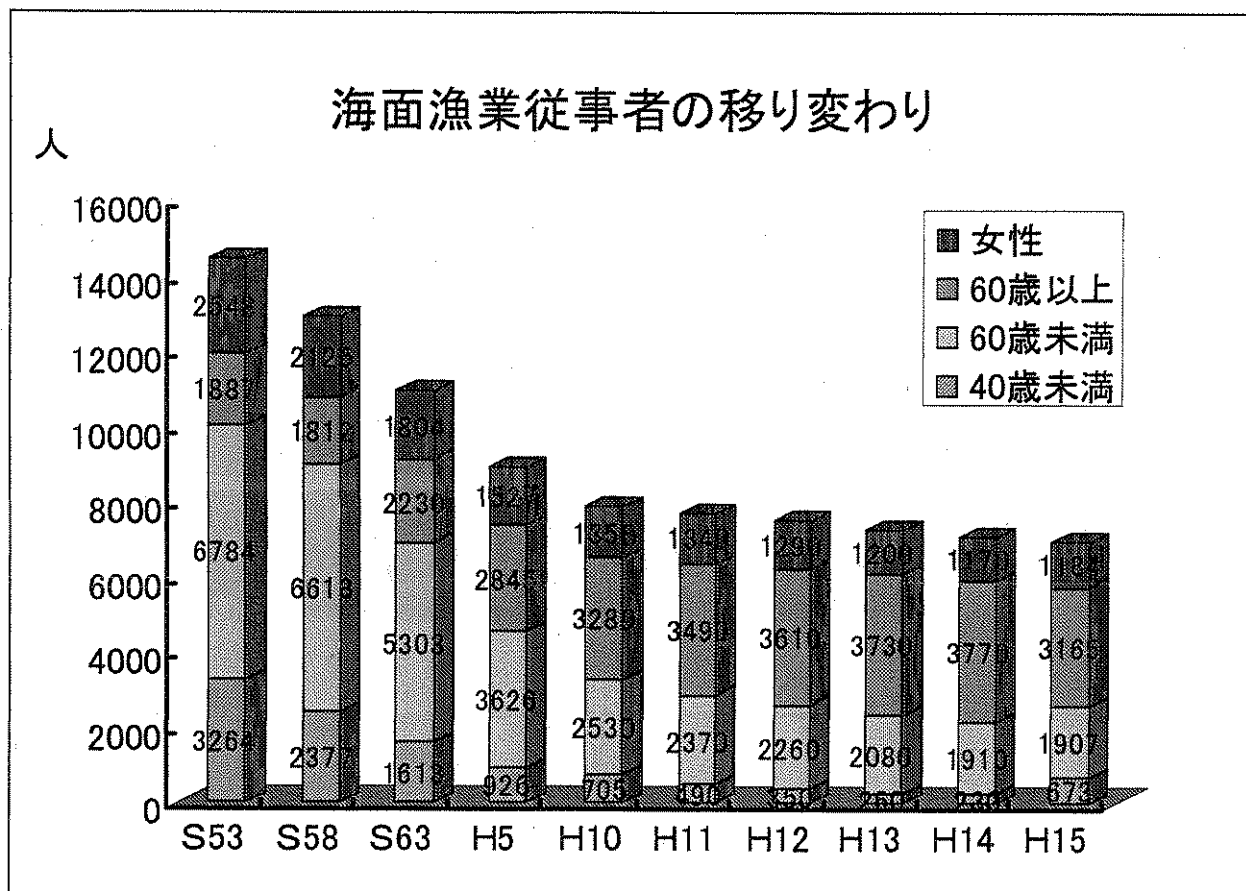
出典：千葉県 HP「図でみるちばの特徴（水産課）」

海面主要魚種別生産量



出典：千葉県 HP 「図でみるちばの特徴 (水産課)」

海面漁業従事者の移り変わり



出典：千葉県 HP「海面漁業従事者の移り変わり（水産課）」

千葉県内の砂利採取について

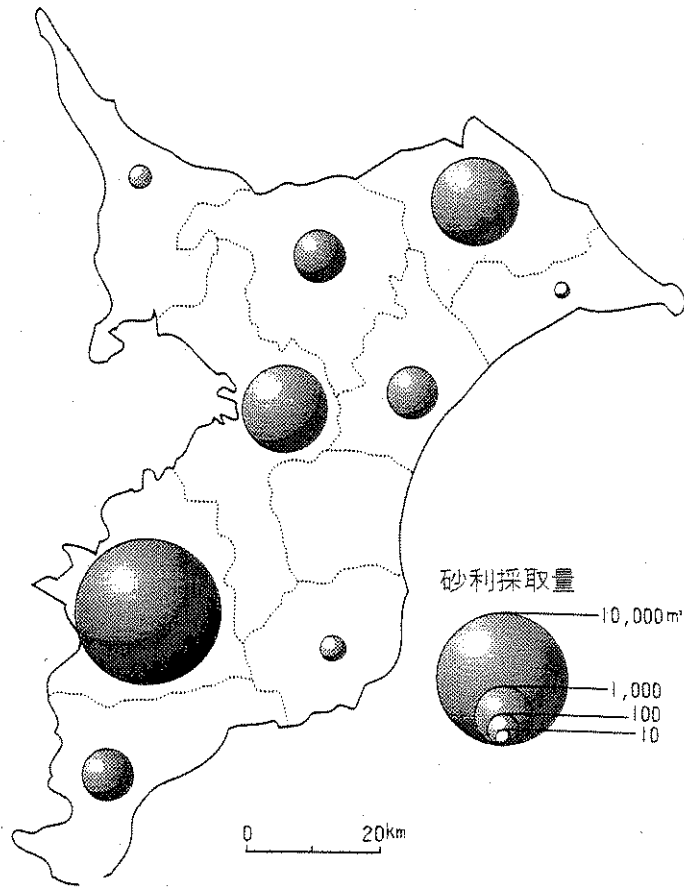
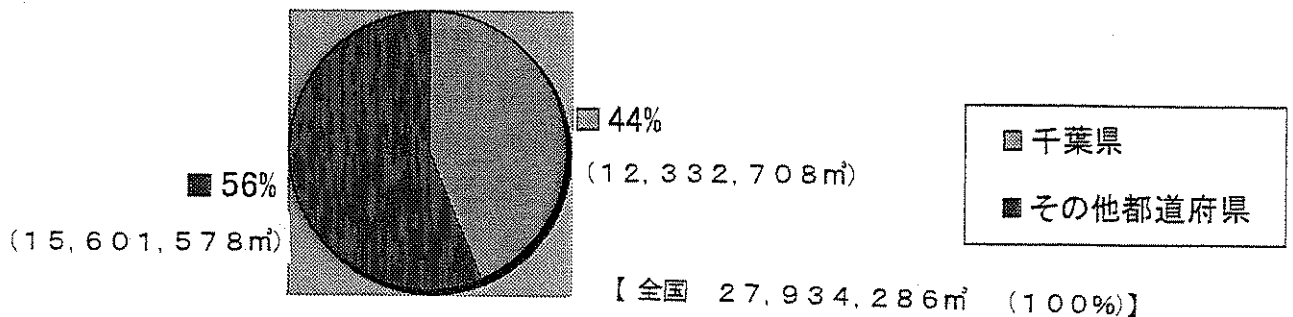


図 6-3-8 支庁別の砂利採取量(1992)
 (千葉県商工労働部 1993『事業概要』より作成)

出典：「千葉県の歴史一別編 地誌 1-」千葉県 (1996)



H16年度 全国の山砂利採取量

平成16年度砂利採取業務状況報告書集計表 (2006.3) より作成
 (経済産業省製造産業局、住宅産業窯業建材課、国土交通省河川局水政課)

(表—1) 平成17年観光入込調査の観光入込客総数

(単位：千人地点・千人泊)

項 目	平成17年	平成16年	増減数	対前年比 (%)
観光入込客総数(延べ人数)(X)	129,327	127,891	1,436	101.1
観光・レクリエーション施設	110,735	110,833	▲ 98	99.9
行・祭事及びイベント	18,592	17,058	1,534	109.0
宿泊客総数(延べ人数)(C)	12,856	12,546	310	102.5
うち外国人宿泊客総数	1,415	1,163	252	121.7
日帰り客総数(延べ人数)(X-C)	116,472	115,345	1,127	101.0

(注) 入込数欄には千人未満を四捨五入した数値を記入しているため、内訳の計は合計と一致しないことがある。

(表—2) 地域別の入込状況

(単位：千人地点)

区分	千葉	東葛飾	印旛	香取(注2)	海匝(注2)	山武
平成17年(A)	24,506	37,705	15,944	6,465	5,395	5,070
平成16年(B)	23,110	36,883	15,766	6,220	5,324	4,763
増減数(A-B)	1,396	822	178	245	71	307
対前年比(A/B) (%)	106.0	102.2	101.1	103.9	101.3	106.4

区分	長生	夷隅	安房	君津	計
平成17年	5,522	3,872	12,808	12,041	129,327
平成16年	7,293	4,143	12,569	11,821	127,891
増減数	▲ 1,771	▲ 271	239	220	1,436
対前年比(A/B) (%)	75.7	93.5	101.9	101.9	101.1

(注1) 入込数欄には千人未満を四捨五入した数値を記入しているため、内訳の計は合計と一致しないことがある。

(注2) 平成17年7月1日の合併により、香取地域にあった旧干潟町(現在旭市)が海匝地域に含まれるようになったため、平成16年以前の調査との単純な比較はできない。

出典：千葉県 HP「平成17年観光客の入込動向について(観光課)」

(表一5) 分類(客種)別の入込状況

大分類	中分類	小分類(主なもの)	入込数 17年	入込数 16年	増減	対前年比
学ぶ(見る・体験する)	自然	河川・海岸景観	2,607	2,658	▲ 51	98.1%
		自然学習・体験施設				
	文化・歴史	神社・仏閣	32,199	31,972	227	100.7%
		博物館				
		美術館				
		動・植物園				
	産業観光	観光農林業	7,520	7,376	144	102.0%
		観光漁業				
		観光牧場				
		潮干狩り				
		産業観光施設				
遊ぶ(楽しむ・リフレッシュする)	スポーツ・レクリエーション施設	ゴルフ場、海水浴場	54,329	54,549	▲ 220	99.6%
		ハイキングコース				
		公園				
		レジャーランド・テーマパーク				
	温泉	温泉	3,855	3,140	715	122.8%
		その他入浴施設				
買物	ショッピング店(街)	10,376	10,664	▲ 288	97.3%	
	朝市・市場					
触れ合う(交流する)	行・祭事	行・祭事、郷土芸能	6,774	6,386	388	106.1%
		地域風俗、花見				
		博覧会、コンベンション				
	イベント	花火大会	11,667	11,146	521	104.7%
		イベント(産業祭)				
合 計			129,327	127,891	1,436	101.1%

入込数欄には千人未満を四捨五入した数値を記入しているため、内訳の計は合計と一致しないことがある。

出典：千葉県HP「平成17年観光客の入込動向について(観光課)」

(表一6) 入込数が多かった観光・レクリエーション施設

(単位：万人地点)

順位	前回 順位	施設名	所在市町村名	H17入込数	H16入込数
1	1	東京ディズニーリゾート	浦安市	2,473	2,479
2	2	成田山新勝寺	成田市	998	990
3	3	幕張メッセ	千葉市	608	507
4	4	海ほたるパーキングエリア	木更津市	497	479
5	6	香取神宮	佐原市 (現香取市)	226	227
6	7	千葉マリスタジアム	千葉市	177	186
7	8	ふれあいパーク八日市場	八日市場市 (現匝瑳市)	130	124
8	5	アウトレットコンサート長柄	長柄町	129	287
9	9	道の駅「しょうなん」	柏市	118	120
10	12	県立柏の葉公園	柏市	105	99

1 海水浴客数及び観光客総数の推移（単位：千人）

年	S46	S56	H3	H6	H14	H15	H16
海水浴客	13,444	9,823	7,086	7,995	4,471	2,310	3,718
観光客	53,248	67,956	115,316	118,932	139,907	136,182	127,891

2 プール客数の推移（単位：千人）

年	H10	H11	H12	H14	H15	H16
プール客	1,513	1,899	1,879	1,688	1,240	1,592

3 地域別の海水浴客入込状況（単位：千人）

地域	H17(A) 人数(構成 比)	H16(B) 人数(構成 比)	H15 人数(構成 比)	H14 人数(構成 比)	対前年比増 減(A-B/B)
千葉	114 (4%)	117 (3%)	91 (4%)	131 (3%)	▲3%
海匠	198 (6%)	229 (6%)	100 (4%)	245 (6%)	▲14%
山武	1,173 (37%)	1,274 (34%)	776 (34%)	2,101 (47%)	▲8%
長生	202 (6%)	264 (7%)	196 (9%)	355 (8%)	▲23%
夷隅	706 (22%)	956 (26%)	532 (23%)	700 (16%)	▲26%
安房	680 (21%)	759 (20%)	529 (23%)	822 (18%)	▲10%
君津	102 (3%)	119 (3%)	86 (4%)	117 (3%)	▲14%
合計	3,175(100%)	3,718(100%)	2,310(100%)	4,471(100%)	▲15%

4 海水浴客入込数上位10市町村（単位：千人）

順位	市町村名	H17(A)	H16(B)	H15	H14	対前年比 (A-B/B)
1	九十九里町	645	709	360	821	▲9%
2	勝浦市	360	496	195	245	▲27%
3	御宿町	312	413	302	388	▲24%
4	大網白里町	251	239	151	504	5%
5	鴨川市	217	263	177	258	▲17%
6	成東町	180	211	190	688	▲15%
7	旭市	144	176	66	173	▲18%
8	千葉市	114	117	91	131	▲3%
9	富山町	109	101	83	100	8%
10	富津市	102	119	86	117	▲14%
10	千倉町	102	97	56	103	5%

出典：千葉県 HP「平成17年海水浴客等の入込状況について（観光課）」